



～着任のごあいさつ～

若草第一病院

副院長

脊椎センター長（整形外科）

小谷 善久（こたに よしひさ）



令和7年4月1日より若草第一病院 副院長、脊椎センター長（整形外科）として着任しました 小谷 善久（こたに よしひさ）と申します。

平成元年に北海道大学医学部を卒業、北海道大学整形外科教室に入局し、平成31年まで北海道大学病院や関連病院で北海道の地域医療に従事してまいりました。平成31年より縁あって関西医科大学総合医療センター（滝井）病院、病院教授として脊椎疾患の治療に6年間従事し、この度当院が関西医大整形外科関連病院となったご縁で赴任させていただきます。

専門は脊椎脊髄外科で、特に脊柱変形、脊椎靭帯骨化症、脊椎感染症、脊椎腫瘍、頚椎・腰椎変性疾患など全般を低侵襲的に治療する低侵襲脊椎外科をライフワークとしております。超高齢化社会の到来と共に、人体骨格の要である脊柱は構築学的破綻のための変形や不安定性による高度腰痛、歩行障害や神経障害を生ずることが多く、これら高齢者の方々のADL障害を低侵襲的に治療し早期にQOLを回復させることが社会的要請となっています。

この度、当院ではこのような小児から高齢者までの難治性脊椎疾患を合併症なく安全正確に治療するために、最新型の術中移動型CT（O-arm2）とナビゲーション（StelthStation8）を導入、脊椎センターを設立して、地域の患者さんの信頼と要請に応えてまいります。

脊椎疾患は専門性が高く、患者さんの訴えも捉えづらい分野でもありますので、手術適応も含めて気軽にご紹介いただければと存じます。また治療後にはご紹介元に戻っていただくよう確実な医療連携に努めてまいります。今後ともよろしくお願い申し上げます。